## 【事前アンケート結果 2015.11】 都道府県内のPDCAサイクル確保について

	H27(n=50)
	n (%)
●緩和ケアに関する取り組み状況(該当施設数)	
都道府県内の協議会・部会等で検討機会がある	35 (70.0)
年間目標や計画を作成し、翌年に達成状況を評価している	22 (44.0)
拠点病院間で実地調査によって評価している	5 (10.2)
研究班の調査研究等を活用し、評価している	4(8.2)
共通の評価指標を設定し、モニタリングを行っている	4(8.0)
その他(相互実地研修,事例検討等の実施)	3 (6.1)
● PDCAサイクル確保の妨げ(そう思う,とてもそう思うと回答した施設数)	
実務を担当する人員が不足している	39 (78.0)

## 実務を担当する人員が不足している39(78.0)都道府県全体で意見集約することが難しい30(60.0)都道府県全体で検討する機会がない20(40.0)都道府県内でリーダーシップをとる人がいない19(38.0)知識がない16(32.0)方法を学ぶ機会がない14(28.0)

## 事前アンケート結果 2015.11】 都道府県内のPDCAサイクル確保について:自由回答

## PDCAサイクル確保に関する課題

- 施設間の意識格差が大きい
- 施設数が多く、連絡調整や方針決定等の作業量が大きい
- 多様な課題を短時間で検討する工夫が必要
- 具体的な実施方法について情報が乏しく難渋している
- 評価のためのモニタリング指標を設定することが難しい